

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2003-528100 (P2003-528100A)

【公表日】平成 15 年 9 月 24 日 (2003.9.24)

【出願番号】特願 2001-568941 (P2001-568941)

【国際特許分類】

C 0 7 D 471/04 (2006.01)

B 0 1 D 9/02 (2006.01)

A 6 1 K 31/48 (2006.01)

A 6 1 P 7/00 (2006.01)

A 6 1 P 11/08 (2006.01)

A 6 1 P 15/16 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/16 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 27/06 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 471/04 1 0 2

B 0 1 D 9/02 6 0 1 G

B 0 1 D 9/02 6 0 2 B

B 0 1 D 9/02 6 0 4

B 0 1 D 9/02 6 0 8 A

B 0 1 D 9/02 6 1 5 A

B 0 1 D 9/02 6 1 7

B 0 1 D 9/02 6 1 8 B

B 0 1 D 9/02 6 2 1

A 6 1 K 31/48

A 6 1 P 7/00

A 6 1 P 11/08

A 6 1 P 15/16 1 7 1

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 25/16

A 6 1 P 25/28

A 6 1 P 27/06

A 6 1 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 8 月 3 日 (2005.8.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ケーブルゴリンの形態 I を生成するための方法であって、粗ケーブルゴリンを含むトルエン / ジエチルエーテル混合物から所望する結晶性形態を結晶化し、その後生じた結晶を回収し

て乾燥することを含む方法。

【請求項 2】

カベルゴリンの形態 I を生成するための方法であって、カベルゴリンの溶媒和形態 V を通して、トルエン / ジエチルエーテル混合物から粗カベルゴリンを結晶化することを含む方法。

【請求項 3】

結晶化が、トルエン / ジエチルエーテル混合物中に粗カベルゴリンを溶解し、生じた溶液を冷却して、生じた図 5 の X R D 粉末パターンを備えるカベルゴリンの溶媒和形態 V を収集し、乾燥することによって溶媒和物をカベルゴリン形態 I に転換することを含む、請求項 1 又は 2 に記載の方法。

【請求項 4】

トルエン / ジエチルエーテル混合物が 1 : 1 混合物である、請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 5】

トルエン / ジエチルエーテル混合物を - 25 ° から - 9 の温度に冷却する、請求項 3 又は 4 に記載の方法。

【請求項 6】

トルエン / ジエチルエーテル混合物を約 - 12 の温度に冷却する、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

図 5 の X R D 粉末パターンを備えるカベルゴリンの溶媒和形態 V。

【請求項 8】

請求項 7 で定義するようなカベルゴリンの溶媒和形態 V を生成する方法であって、トルエン / ジエチルエーテル混合物中に粗カベルゴリンを溶解し、生じた溶液を冷却して、生じたカベルゴリンの溶媒和形態 V を収集することを含む方法。

【請求項 9】

トルエン / ジエチルエーテル混合物が 1 : 1 混合物である、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

トルエン / ジエチルエーテル混合物を - 25 ° から - 12 の温度に冷却し、減圧下でのろ過によって又は遠心ろ過によって溶媒和形態 V を収集し、その後生じた固体をむらなく乾燥することを含む、請求項 8 又は 9 に記載の方法。